

ENGINE NEWS vol.16

地域基幹産業を再定義・創新する人材創出プログラム「ENGINE」

事業連繫大学：信州大学、富山大学、金沢大学

特殊講義 地域課題解決型プログラム-ENGINEインターンシップ

9月22日（木）、23日（祝）、3か月に及ぶ「地域課題解決型プログラム-ENGINEインターンシップ」が修了しました。信州大学松本キャンパスでの最終報告会では、富大生14名（3大学計28名）が、食・観光・ものづくり・交通の4テーマについて、地域課題の解決に向けた最終報告会に挑みました。地域、学年、学部を超えて日々、自問自答しながら、課題に取り組みました。最終講義のday10では、各自、今後の決意を表明して締めくくりました。

櫻井悠貴さん（工3）

ENGINEインターンシップ修了証を見つめ「修了証を頂けて感謝したいです。インターンシップでは課題が明確になりました」

横道彩夏さん（理3）

「助言を下さった先生ありがとうございました。職員からは褒め上手と言われましたが、この長所を活かしていきたいです」

八木原直樹さん（理3）

「このインターンシップでの経験を通じて、内面を出し、気持ちで伝えて、心を動かす人になりたいと思いました」

杉下晟作さん（経3）

「昨年に引き続き、この機会を頂きありがとうございます。社会人になっても計画力など、是非、活かしていきたいです」

清水朋己さん（経3）

「仲良いチームでした。活動に取り組む姿勢、物事を受け入れる姿勢が良かったことを今後も活かしたいです」



支援企業の皆さまとの集合写真day9

細貝優斗さん（経3）

「インターンシップを経験し、富山県のためになるようなことが今後、出来れば良いなと思いました」

巽真由さん（経3）

「私はこれまで、チームや地域を考えるとということがなかったのですが、改めて考え直す良い機会となりました」

杉山貴哉さん（経2）

「メンバーと出会う機会をありがとうございました。もう一回、仕事がしたいと思える人と出会えました」

小原周也さん（経2）

「このような機会をありがとうございます。理想のチーム。突き進んでこられたのもメンバーのおかげです。感謝します」

林美希さん（経2）

「自分を見つめ直すことの大切さを知りました。伸びしろや他人からの見え方を学びました。大変、刺激を受けました」

辻村萌絵花さん（経2）

「大学生になり、はじめての挑戦でしたが、どんな時も楽しい時がありました。挑戦することの達成感が得られました」

角崎莉央さん（経2）

「悩んだこと、逃げ出したこともあったけれど、それも今後の大学生活の支えになる、自信につながると思っています」

西目桃子さん（経2）

「周囲の人の挑戦に感化されました。今後はこの経験を活かし、グループワークに参加していきたいと思っています」

番留帆乃花さん（経2）

「自分の伸ばすべき力を教えてもらいました。チームやチーム外からも学びを得ました。確実に成長につなげたいです」

